

外ヶ輪

令和 4 年 1 月
 第 4 4 9 号
 新潟市立外ヶ輪小学校
 e-mail:master@togawa.shibata.ed.jp
 URL:http://togawa.shibata.ed.jp

新しい年のはじめに

校長 井上正裕

昨年は、新学期早々、大変な大雪に見舞われました。本年は、時折の荒天や積雪はあるものの、比較的穏やかな新学期のスタートとなっています。

しかしながら、感染症は、年末年始の人流の増加や新たな変異株の流行もあり、全国的に感染者数が急増している状況です。新たな治療薬や、ワクチン接種の拡大など、収束へ向かう好材料も見えつつありますが、予断を許さない状況が続いています。子どもの命と健康を守ることが最優先です。学校でも、引き続き感染対策を講じながら、必要な活動を慎重に進めていきたいと思ひます。今後の状況に応じて、やむを得ず急な変更などがあるかと思ひますが、御理解と御協力をお願いいたします。

新年早々に行われる行事に、「書き初め」があります。平安時代という昔から、今に伝わっている行事です。千年余り続けられている伝統あるものです。元々は、若水（元日に汲んだ清らかな水）で墨をすり、新年の恵方（縁起のいい方角）を向いて、詩歌を書くという行事でした。1月2日に書き初めをするのが習わしです。今では、その年の願いや目標を書いて、新年の目標をしっかりと決めたり、気持ちを引き締めて文字を書いて、文字の上達を願ったりする行事になりました。書き初めで書いたものを、どんど焼きといって、1月の中ごろに神社やお寺で行われるたき火で燃やすと、字を書くのが上達するとも言われています。

外ヶ輪小学校では、今年1月12日に書き初め大会を行いました。放送で「書き初め」の由来などを聞いた後、各学年のフロアで書き初めを行いました。一斉に書き初めが始まると、300人以上の児童がいるはずの校舎が、静寂に包まれます。聞こえるのは、換気のための風の音と、紙のこすれる音だけです。子どもたちが、一筆一筆に集中している息づかいと緊張感が伝わってきます。

各学年のフロアを回り、このような様子を見て、落ち着いて日々の教育活動を進められることの幸せを改めて感じました。

書と言えば、校長室には、弦巻松蔭氏の書「抗志」（コウシ、こころざしをあぐ）が、飾られています。「抗」には「あげる、まっすぐにもたげる」という意味があります。「抗志」とは、「志を高く掲げ、志を曲げずに貫き通す」ということです。

言うまでもなく弦巻松蔭先生は、新潟市北区（葛塚）出身の高名な書家でいらっしゃいます。書の指導にも、高等学校や市井の書道塾で長く尽力されました。私も、小学生の頃一時だけですが、下町の神明神社の境内にあった道場に通って書を習いました。当時は、そんな素晴らしい先生とは知らずに、時には騒いでお叱りをいただきながら、教えていただいていたいました。今も、その先生の書を毎日目にし、励まされているところです。

思いを書などに表し、願いや目標をもって日々を過ごす。このことは、外ヶ輪っ子に育てたい資質・能力である「主体性」に結び付くものです。一人一人の子どもたちの願いや目標を大切に、それらが実現できるよう、学校と家庭、地域が力を合わせて様々な取組を進めていきたいと思ひます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

学校評価アンケートの結果から ～ご協力ありがとうございました～

2学期末に実施した第2回保護者アンケートと児童アンケートの集計結果をお知らせします。

【学校の教育活動に関する保護者アンケートから】

肯定的評価の割合 (%)

No.	質問項目	2学期	1学期
1	お子さんは、学校生活を楽しんでいる。	97.8	98.4
2	お子さんは、授業が分かりやすいと感じている。	93.5	92.9
3	お子さんは、地域の活動（子供会、地域の催し物など）や市内施設（図書館、五十公野公園、生涯学習センターなど）の利用を楽しみにしている。	77.6	80.5
4	お子さんは、宿題や自主的な学習など、御家庭で学習する習慣が身に付いている。	84.8	86.9
5	御家庭では、お子さんの家庭学習に積極的にかかわっている。（学習カードや自学ノートをチェックしたり、コメントを書いたりしている）	86.3	86.6
6	お子さんは、「おはよう」「こんにちは」「おやすみ」「いただきます」などの基本的なあいさつをする習慣が身に付いている。	94.7	94.9
7	御家庭では、大人から積極的にあいさつをしている。	98.1	99.7
8	お子さんは、だれとでも仲良くしたり、思いやりをもって人に接したりしている。	94.4	93.6
9	お子さんは、自分や友だちのよいところを見つけ、声に出して言える。	89.1	90.4
10	御家庭では、毎日必ずお子さんと会話をしている。	100.0	99.7
11	お子さんは、友だちと一緒に元気に遊んだり、進んで運動したりしている。	91.3	91.7
12	お子さんは、「早寝・早起き、朝ごはん、歯みがき」などの生活習慣が身に付いている。	87.9	89.8
13	御家庭では、メディア（テレビ・パソコン・スマートフォン・携帯電話・携帯型の音楽プレーヤーやゲーム機など）の視聴・使用についてルールを決めている。	80.4	80.6
14	お子さんは、アウトメディアを意識して取り組んでいる。	57.9	62.1
15	学校は、学校だよりや学年・学級だよりなどの各種たよりやPTAの会、ホームページ等で、教育活動の様子や子どもの学校生活の様子を分かりやすく知らせている。	95.7	95.8
16	学校は、子どものことについての相談に誠意をもって応じている。（学習、いじめ、友達関係など）	97.2	97.8
17	学校は、保護者・地域の声に積極的に耳を傾け、協力・連携しながら教育活動を進めている。	97.8	97.8

【学校の教育活動に関する児童アンケートから】

肯定的評価の割合 (%)

No.	質問項目	2学期	1学期
1	学校は楽しい。	96.1	94.9
2	勉強が分かる。	94.6	92.4
3	宿題や自主的な勉強など、家庭学習をしている。	88.8	91.5
4	課題を解決するために、自分なりの考えをもととしてしている。	94.2	93.7
5	課題を解決するために進んで友だちとかかわっている。	90.6	90.6
6	自分の考えや、友だちとかかわってわかったことを、ノートにまとめている。	91.6	90.6
7	学校での活動を通して、地域のことを新発田のことに対する興味、関心が高まった。	93.3	94.2
8	友だちや先生など相手の顔を見て、進んであいさつしている。	93.0	94.2
9	自分のよいところや友だちのよいところを具体的に言ったり、認めたりしている。	92.5	94.5
10	やさしい言葉づかいで友だちに接し、親切にしている。	94.6	94.6
11	なかまはずしをしないで、だれとでもなかよく活動している。	97.0	97.6
12	いじめは、いじめる人が絶対に悪いと思う。	94.6	96.4
13	体育の学習や毎日の生活の中で、友だちと進んで運動したり、できるようになるために粘り強く取り組んだりしている。	91.6	93.9
14	自分が立てためあてに向かって、一生懸命に運動に取り組んでいる。	93.7	94.3

15	自分の健康について考えて、・早起き、朝ごはんを食べる、歯みがきをするなど、正しい生活をしている。	92.8	95.8
16	テレビを見たり、パソコン（スマートフォンやタブレット）・ゲームなどをしたりするときは、家族とルール（時間や場所など）を決めて行っている。	88.6	88.8
17	先生には、学習のことや生活のことなど、困ったことをいろいろ相談できる。	92.2	93.4
18	先生は、まちがった行動にはきびしく、わかりやすく注意してくれる。	98.5	98.5
19	先生は、いじめなどわたしたちが困っていることについて、考えたり、話し合ったりする時間をとってくれる。	98.8	97.6

保護者アンケートでは、1学期と比べて大きく変化（5%以上の増減）した項目はありませんでした。全体的に高い割合を維持しています。その中で、肯定的評価が80%未満の項目は、項目3（77.6%）、項目14（57.9%）です。項目3については、コロナ禍でなかなか地域行事が行えていないことが影響していると考えられます。項目14の結果からは、ここ数年続いている「ルールは決めているが、そのルールを児童が守れていない」という課題が改善されていないことが分かります。学校では、より実践力につながるメディア指導を工夫していく必要がありますが、何よりも御家庭との連携が課題解決につながる内容ですので、今後も御協力をお願いいたします。

児童の結果も、1学期と比べて大きく変化（5%以上の増減）した項目はありませんでした。肯定的評価が80%以下の項目はなく、保護者同様、児童の意識も全体的に高い割合を維持しています。また、若干ではありますが項目2（勉強が分かる）の数値が向上したのは、学力向上を目指して学校全体で取り組んできたUDL（どの子にとっても学びやすい環境）の取組の成果だと思えます。

<保護者自由記述より>

保護者アンケートの自由記述の欄に書かれていた御意見を以下に記載いたします。なお、個別にお答えさせていただく必要のあるものは記載しておりません。また、重複する内容については、まとめて記載いたしました。御理解いただきますようお願いいたします。なお、**ゴシック体の表記**は、いただいた御意見に対する学校としての回答です。

<生活習慣について>

- ・基本的な生活習慣として、挨拶、早寝早起き、メディア等を特に意識して取り組んでいる。活発に体を動かすことも意識したいと思う。他1名
- ・学校の取り組みの中でのアウトメディアは、家族で60分と決めているので、共通の読書や学校の話など自然と会話が増えました。成果が出ていることに、とても感謝している。他4名
- ・あいさつ運動の取り組みにより、気持ちのよい挨拶ができるようになっている。

<学習について>

- ・筆算が苦手がよく間違えていたので、自学で繰り返し練習させたところ、以前よりも筆算が速く正確に（まだミスするが…）できるようになった。
- ・自主学習や九九に自主的に取り組んでいる。自主学習が生活に定着している。
- ・チャレンジテストでは、何回かプリントが配られて練習させてもらえるので、子どもが自信をもって勉強に取り組んでいる。
- ・ALTの来校が増えると嬉しい。

<学年・学級運営について>

- ・誰にでも機会を与えてくださるので（子どもの成長を見ていると）その機会をものにしていて感じる。とても感謝している。
- ・担任の先生とお話すると、娘のことをよく見てくださっているなあといつも感じています。安心して学校生活を送っていることが、よくわかります。ありがとうございます。
- ・5年生になってから学校が楽しいと言っているので、とてもよかったです。
- ・初めて体調が悪く学校をお休みさせていただきました。しかし、担任の先生から心配のお電話や配付物等の細やかな御連絡をいただき、大変ありがたかったです。登校した日は、友人達数人が学校の玄関から出てきて「おはよう！待ってたよ！」と温かい言葉を掛けていただいて、本当に心から学校っていいなと本人が感じたそうです。心より感謝申し上げます。

<学校運営について>

- ・学年が変わったり担任が変わったりすると、子どもの情報が共有されていないように感じ、次年度以降も気がかりです。
- ・子ども会についてですが、子どもと同じ学年・同性の子が5人いるのですが、2年生の時転校してきており、昨年同じ子ども会の子が1人もおらず、今年のクラス替えでも1人も同じクラスになりませんでした。そのため、子ども会のイベントは友達がいらないという理由で参加しないと言っています。クラスを決める際に、少し気にかけていただくと嬉しく思います。

⇒2、5年生は、クラス替えがありますので、様々な観点から配慮するように進めてまいります。

- ・エアコンの使い方について、子どもは不満があるそうです。少し暑さや寒さを感じるとスイッチがつくと言っています。冷房が止まった一週間後には暖房がついたとも言っています。節電、環境への配慮を学ぶ場でもあると思うので、使用規定を作って理解を深めてはどうでしょうか。

⇒使用規程を定めて使用しています。児童の健康に配慮するとともに、環境についても配慮した使用方法に気を付けていきます。

- ・下校時刻表があると子どもたちが何時に帰って来るか分かりやすくて非常によかったです。

<学校行事について>

- ・食育推進の取り組みで、お弁当づくりの日があり、日頃なかなか自分から食事作りに関わろうとしない子が、張り切って作る姿があり、よい取組であるということは分かるのですが、ただでさえ忙しい平日の朝に弁当の準備（前日のうちにできることはしたとしても）をするのはかなり厳しいです。例えば、休日の夕食の献立に置き換えて同じような取組をし、タブレットを活用して写真を撮ったものを持ち寄るなど、他のやり方にしていただけると大変ありがたいです。他2名

⇒お弁当デーでは、御多用の中、御協力いただきとても感謝しております。来年度は、いただいた御意見をもとに、なるべく保護者の方の負担なくできる方法を検討してまいります。

- ・3は、地域活動がコロナ対策できなくなり、評価できませんでした。来年度、感染の様子を見て、夏休み中のラジオ体操や地域清掃などやれるといいと思います。11月は、親子読書、ふれあい弁当デー、アウトメディア、家庭学習強調週間とやることが多く大変でした。重ならないようにしてほしいです。

⇒11月に行事が重なってしまい、申し訳ありませんでした。来年度は、同じ時期に行事が集中しないように、それぞれの実施時期を検討いたします。

- ・様々なことが制限されている中で、工夫しながら行事等（校外学習、持久走記録会、参観日等）をしていただきありがたいです。子どもが学校生活を楽しむことができます。
- ・コロナの影響で参観日が中止になったが、個人懇談だけでは、学校の様子、授業の様子が分かりづらいので、分散やりモート（新潟市では、別教室で保護者が参観（ライブ中継）するところもある）で様子が分かると思います。

⇒貴重な提案ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。

- ・コロナで活動が制限される中、様々な活動を実施していただき、ありがとうございます。持久走記録会についてですが、毎年1～10位の子どもたちのタイムや名前を学年だよりでお知らせしてもらっていましたが、昨年からお知らせがなくなって、速い子たちのタイムが分からなく残念です。
- ・コロナ禍ではありますが、修学旅行に行けたことは、子どもの思い出づくりになったと思います。今後も工夫をしながらできるだけ行事がなくならないことを願います。

2学期も、保護者、地域の方の御協力のおかげで、感染症対策を講じた上で様々な行事を行うことができました。大変ありがとうございました。また、職員の励みや、来年度の計画の参考となる御意見もたくさんいただきました。このアンケートに限らず、お気づきの点がございましたら、いつでも学校に御連絡いただければ幸いです。



各種作品の入賞者紹介

☆新潟教育アート展

優秀賞		さん（3年）			
奨励賞		さん（3年）	さん（3年）		さん（4年）

おめでとうございます。